

令和3年度 第3回 教育課程編成委員会 議事録

日 時 : 令和4年3月30日(水) 14時00分～15時20分

場 所 : 多摩リハビリテーション学院専門学校 学院ホール 201 教室

教育課程編成委員：林義巳副学院長、岩戸徹教務部長、(作業療法学科) 清水誠学科長・中村晃一主任・横濱秀征副主任、(理学療法学科) 佐藤譲司学科長・成塚修一主任、(言語聴覚学科) 木村欣司学科長、(介護福祉学科) 鈴木健二郎学科長・竹内克主任、藤枝幹大主任、黒田英寿事務長(青梅商工会議所常議員)、景山雄介事務課長、大堀隆二氏(社会福祉法人一石会統括施設長、青梅商工会議所常議員)、池田隆純氏(医療法人社団和風会リハビリテーション部長・PT)、人見太一氏(杏林大学)、池田健祐氏(所沢リハビリテーション病院リハビリテーション科技士長・OT)、赤松栄晃氏(所沢リハビリテーション病院リハビリテーション科課長・ST)、委員 18 名

記

1. あいさつ

- ・第2回教育課程編成委員会(書面決議)のご報告、規定を基に教育課程編成委員会の意義の説明副学院長の林より報告があった。

2. 委員の紹介

それぞれ自己紹介を行った。

3. 各学科から令和3年度報告

- ①卒業生数、国家試験結果 ②入学者数、進級者数、留年者数、退学者数
- ③臨床実習の対応(各学年の学内実習数・学外実習数、内容) ④講義の協力要請

- ・理学療法学科・・・佐藤学科長より報告(別紙①参照)
- ・作業療法学科・・・清水学科長より報告(別紙②参照)
- ・言語聴覚学科・・・木村学科長より報告(別紙③参照)
- ・介護福祉学科・・・鈴木健二郎学科長より報告(別紙④参照)

4. 協力要請(実習)・・・岩戸教務部長より

教務部長の岩戸より令和4年度ならびに令和5年度の和風会への実習人数について依頼があった。
(別紙参照⑤)

5. 意見交換・その他(外部委員からご意見、ご提案等)

池田隆純氏より

- ・PTOT 養成指定規則の中に「主たる臨床実習施設」がある。教員等養成講習会を受講するだけでなく、教員5年以上経験という条件は厳しい。協会を通して上申して頂きたい。
- ・PTOT の就職先が少なくなっている。他校は就職説明会を4月からやっているところもある。検討してほしい。

⇒来年度の予定は既に決まっているので 2023 年度の予定から検討していきます（岩戸）

- ・就職活動時の履歴書の書き方、メールの仕方、受け取り方、電話が繋がらない点についてご指摘があった。
⇒就職活動講座は開催して指導しているが、時間が経つと忘れてしまう。定期的に担任より指導することとする。
- ・現場から講師派遣は積極的に行っていくので依頼してください。また介護福祉学科の教員は是非、現場も手伝ってください。手伝うことで現場の職員との関係が密になると思います。

池田健祐氏より

- ・OT だけ学内実習が多いのはなぜか？就職してからを考えると臨床現場に出した方が良い。柔軟な対応をしてほしい。OT を教えることは現場でなければならない。
- ⇒OT は身体分野と精神分野での実習を行った。精神分野で受け入れ先が少ない。身体分野で 2 回実習を行ってもよいのだが、コロナの影響で急なキャンセルや学生自身のコロナ罹患、濃厚接触者等で行けなくなった。
- ⇒学内実習でなく和風会で実習を行ってください。やはり臨床実習の経験が国家試験にも影響してくる。（池田部長）

赤松栄晃氏より

- ・ST の専門性について。摂食嚥下障害の方の場合は生活に直結しやすいので在宅での生活が想像しやすい。それに対し、失語や高次脳に関しては生活場面まで想定して考えにくい。学校では社会参加まで想定した授業展開を今後検討してもらえればと思います。
- ⇒カリキュラム変更が今後あるので、そこで地域や在宅に関する科目が入ってくる。そこでしっかり取り組んでいきたいと思います。（木村学科長）

人見太一氏より

- ・OT らしさがイメージできるように伝えるのが重要である。コロナ禍で大変だと思いますが、できる限り学内ではなく学外への実習を行ってください。

大堀隆二氏より

- ・留学生と日本人だと能力差がある。教え方大変になると思いますが、厳しくするところと少し緩いところのバランスをうまくしてください。
- ・学生募集の広報も地域を広げて行ってください。
- ・留学生は電話番号を持たない方もいる。連絡方法を確認するようにお願いします。

以上

別紙①

3. 各学科から令和3年度報告

- ①卒業生数、国家試験結果 ②入学者数、進級者数・留年者数・退学者数
③臨床実習の対応（各学年の学内実習数・学外実習数、内容）④講義の協力要請

【理学療法学科】

①卒業生数、国家試験結果

卒業生数：37/41 名

国家試験結果（合格者/受験者）：34/37 名（合格率：91.89%、全国平均 79.6%）

②入学者数、進級者数・留年者数・退学者数

入学者数（2022 年度）：42 名

進級者数・留年者数・退学者数

1 年生：45 名（進級：42 名・留年：0 名・退学：3 名※）

2 年生：42 名（進級：41 名・留年：0 名・退学：1 名※）

3 年生：41 名（卒業：37 名・留年：3 名・退学：1 名※） ※進路変更

③臨床実習の対応（各学年の学内実習数・学外実習数、内容）

○1 年生／見学実習（1 週間×1）

対象学生：45 名（学内実習数：7 名、学外実習数：38 名）

学内実習の内容：専任教員による地域リハビリテーションに関する講義および実技。補填として法人実習地で見学実習を行った。

学外実習の内容：地域リハビリテーションに関する実習

○2 年生／評価実習（3 週間×1）

対象学生：41 名（学内実習数：4 名、学外実習数 37 名）

学内実習の内容：PBL と課題作成提出。

学外実習の内容：新カリキュラム変更に伴い臨床参加型臨床実習形式で 99%実施。

○3 年生／臨床実習（9 週間×2）

対象学生：40 名（学内実習数：0 名、学外実習数 40 名）

学外実習内容：カリキュラム変更前のため従来型形式で実施（1 名以上の担当症例を受け持ち、理学療法評価の実施やレジュメ作成提出など）。

④講義の協力要請

所沢リハビリテーション病院 池田祐輔 PT：2 年生（後期）「神経筋疾患患者への理学療法治療学」、3 年生（後期）「基礎分野演習」「専門分野演習」「総合分野演習」

メディケア梅の園 竹田陽介 PT：2 年生（後期）「理学療法評価法Ⅱ」

メディケアイースト 古屋勇 PT：2 年生（後期）「理学療法評価法Ⅱ」

別紙②

【作業療法学科】

①卒業生数、国家試験結果

卒業生数：30/37 名

国家試験結果（合格者/受験者）：28/30 名（93.3%、全国平均 80.5%）

②入学者数、進級者数・留年者数・退学者数

入学者数（2022 年度）：42 名

進級者数・留年者数・退学者数

1 年生：45 名（進級：39 名・留年：0 名・退学：5 名※・休学：1 名）

※進路変更 2 名（うち 1 名は介護福祉学科へ）、3 名体調不良）

2 年生：40 名（進級：33 名・留年：2 名・退学：4 名※¹・休学：1 名※²）

※1：進路変更うち 1 名は介護福祉学科へ

※2：R4.4.1 より復学予定

3 年生：37 名（卒業:30 名・留年:7 名・退学:0 名、休学 0 名）

③臨床実習の対応（各学年の学内実習者数、学外実習、内容）

○1 年生／見学実習（1 週間×1）

対象学生：40 名（学内実習者数：14 名、学外実習者数：26 名）

学内実習の内容：介護保険についての制度・体系の学習、通所リハについての学習、通所リハにかよう人のビデオ鑑賞と OT の仕事についてのグループワーク

○2 年生／評価実習（3 週間×1、2 週間×1）

3 週間：対象学生：38 名（延べ学内実習者数：9 名、延べ学外実習者数：32 名）

学内実習の内容：過去の症例報告会データに基づく症例検討（セラピストの臨床思考過程を学ぶ）

脳血管障害疾患、神経内科疾患 2 例。和風会より提供頂いた ADL 動画を基にした ADL の評価方法・動作分析の説明、個人及び全体での検討

2 週間：対象学生数：38 名（延べ学内実習者数：27 名、延べ学外実習者数：12 名）

学内実習の内容：統合失調症、躁うつ病の DVD による病状理解の学習、認知症予防教室「ほほえみ」での学生の企画実施、症例検討

○3 年生／臨床実習（9 週間×2）

I 期（5 月 10 日～7 月 10 日）対象学生数：37 名（延べ学内実習者数：21 名、延べ学外実習者数：37 名）

II 期（7 月 26 日～9 月 25 日）対象学生数：37 名（延べ学内実習者数：4 名、延べ学外実習者数：37 名）学内実習の内容：実習先で体験できたケースのデータ、または過去の症例データによるケーススタディ、学生同士での評価練習、文献抄読など

④講義の協力要請

所沢リハビリテーション病院 池田健佑 OT：1 年生（後期）「相互交流演習 I」

多摩リハビリテーション病院 熊田敦夫 OT：1 年生（後期）「作業療法管理学 I」

別紙③

【言語聴覚学科】

①卒業生数、国家試験結果

卒業生数：23/24 名

国家試験結果（合格者/受験者）18/23 名（合格率：78.2%、全国平均 75.0%）

②入学者数、進級者数・留年者数・退学者数

入学者数（2022 年度）：28 名

進級者数・留年者数・退学者数

1 年生：19 名（進級：15 名・留年：1 名・退学：3 名※）※経済的理由 1 名、体調不良 2 名

2 年生：24 名（卒業：23 名・留年：0 名・退学：1 名※）※体調不良

③臨床実習の対応

○1 年生

コミュニケーション技能演習（実習）：2021.8.4-12 のうち 1 日間実施

対象学生：15 名（学内 0 名・学外 15 名）

コミュニケーション障害演習（実習）：2021.8.23-9.4 のうち 5 日間実施

対象学生：15 名（学内 0 名・学外 15 名）

臨床実習 I（評価実習）：2022.1.31-2.26 に実施

対象学生：15 名（学内 0 名・学外 15 名うち 3 名途中学内：1 名：学生が新型コロナに罹患したため。1 名：学生の体調不良のため。1 名：病院側の COVID-19 対応のため。）

○2 年生

臨床実習 II（臨床実習）：2021.7-11 で実施

対象学生：23 名（学内 1 名・学外 22 名うち途中学内 3 名：学内 1 名：新型コロナワクチン後遺症のため、途中 3 名：病院側の COVID-19 対応のため）

学内実習対応について：なお、1 年生、2 年生ともに、学外実習のまとめや、教員が提示する症例に対する検査実技、評価のまとめまたは言語聴覚領域に関連する論文抄読を行った。

④講義の協力要請

所沢リハビリテーション病院 古谷祥宏 ST：2 年生（前期）「発声発語・嚥下障害学Ⅸ（ケーススタディ）」
9/18 回

多摩リハビリテーション病院 岩田誠也 ST：1 年生（前期）「言語聴覚障害学概論」2/15 回
COVID-19 に伴う現場経験の希薄さや企業連携の強化から、年度途中に講義依頼を打診。

別紙④

【介護福祉学科】

①卒業生数、国家試験結果

実績なし

②入学者数、進級者数・留年者数・退学者数

入学者数（2022年度）：27名（日本人13名、留学生14名
（中国2名、カンボジア2名、モンゴル1名、ベトナム9名）

募集状況・方法

令和3年5月中旬に広報・募集活動開始。他校資料請求者に対して広報資料800部をDM配布。広報資料を近隣高校、資料請求者、近隣施設等へ直接訪問し配布。他学科と同様に体験会にて模擬授業および個別相談を実施。ホームページ上に介護福祉学科ランディングページ等を掲載。令和3年6月に近隣施設向けの内覧会を実施し結果22施設（高齢者施設20、障害者施設2）に参加いただいた。7月8月に近隣高校向けに内覧会を実施し3校にご参加いただいた。学校独自に介護福祉士サポーター制度を創設し令和4年3月現在10法人（都内9、埼玉1）に賛同していただき入学者1名の契約につながった。

その他の広報として

1. 朝日新聞、クリエイト各種折込チラシ投函
2. 市役所、ハローワークへのチラシ配布
3. NEWS 青梅、KODAMA 法人会冊子等のへの広告掲載
4. SNS（Facebook, Instagram, Twitter）による広報
5. 高校訪問および進路説明会への参加
6. リターゲティング広告、リスティング広告を活用したweb媒体での広報を実施した。

③臨床実習の対応（各学年の学内実習者数、学外実習、内容）

実績なし

④講義の協力要請

実績なし

別紙⑤

4. 協力要請（実習）

2022（令和4）年度、ならびに 2023（令和5）年度法人内実習依頼人数について

表1 2022（令和4）年度ならびに 2023（令和5）年度法人内依頼実習形態予定

学科	学年	※表	実習形態	2022（令和４）年度										2023（令和５）年度					
				6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
PT OT	1	7	見学実習																
	2	2	検査測定実習																
		3	評価実習																
	3	8	臨床実習																
ST	1	4	コミュニケーション障害演習																
		5	臨床実習Ⅰ																
	2	6	臨床実習Ⅱ																

表2 2022（令和4）年度 PTOT 学科2 学年「検査測定実習」依頼人数

※ 2 2022（令和 4） 年度 PTOT「検査測定実習」	①		②		③		④		小計		合計
	PT	OT	PT	OT	PT	OT	PT	OT	PT	OT	
多摩リハビ` リー`ション病院	3	3	2	3	2	2	2	2	9	10	19
所沢中央病院	2	3	2	3	2	2	2	2	8	10	18
所沢リハビ` リー`ション病院	2	3	3	3	2	3	2	2	9	11	20
メ`ィアアイスト	2	1	2	1	2	1	2	1	8	4	12
メ`ィ竹梅の園	2	2	2	2	2	2	2	2	8	8	16
小計	11	12	11	12	10	10	10	9	42	43	85
合計	23		23		20		19		85		

表3 2022（令和4）年度 PTOT 学科2 学年「評価実習」依頼人数

※3 2022年（令和4）度 PTOT「評価実習」	前期		後期		小計		合計
	PT	OT	PT	OT	PT	OT	
多摩リハビテーション病院	5	4	5	4	10	8	18
所沢中央病院	5	4	5	4	10	8	18
所沢リハビテーション病院	5	4	5	4	10	8	18
メディアアイスト	2	2	2	2	4	4	8
メディア梅の園	3	2	3	2	6	4	10
小計	20	16	20	16	40	32	72
合計	36		36		72		

表4 2022 年（令和4）度 ST 学科1 学年「コミュニケーション障害演習」依頼人数

※4 2022（令和4）年度 ST「コミュニケーション障害演習」	I 期	II 期	III 期	合計
多摩リハビリテーション病院	3	3	3	9
所沢中央病院	3	3	3	9
所沢リハビリテーション病院	3	3	3	9
メディカアイスト	1	1	1	3
メディカ梅の園	0	0	0	0
合計	10	10	10	30

表5 2022年（令和4）度ST学科1学年「臨床実習（評価実習）Ⅰ」依頼人数

※5 2022（令和4）年度 ST「臨床実習Ⅰ（評価実習）」	Ⅰ期	Ⅱ期	合計
多摩リハビリテーション病院	3	3	6
所沢中央病院	3	3	6
所沢リハビリテーション病院	3	3	6
メディカアイスト	2	2	4
メディカ梅の園	0	0	0
合計	11	11	22

表6 2022年（令和4）度ST学科2学年「臨床実習Ⅱ」依頼人数

※6 2022（令和4）年度 ST「臨床実習Ⅱ」	20日間	40日間	合計
多摩リハビリテーション病院	0	0	0
所沢中央病院	0	0	0
所沢リハビリテーション病院	0	0	0
メディカアイスト	0	0	0
メディカ梅の園	0	0	0
合計	0	0	0

表7 2023（令和5）年度PTOT学科1学年「見学実習」依頼人数

※ 7 2023（令和 5）年度 PTOT「見学実習」	前期		後期		小計		合 計
	PT	OT	PT	OT	PT	OT	
多摩リハビ ^レ リテーシヨン病院	0	0	0	0	0	0	0
所沢中央病院	0	0	0	0	0	0	0
所沢リハビ ^レ リテーシヨン病院	4	4	4	4	8	8	16
メデ ^ィ イカアイスト	0	4	4	4	4	8	12
メデ ^ィ イカ梅の園	2	4	2	4	4	8	12
小計	6	12	10	12	16	24	40
合計	18		22		40		

表8 2023（令和5）年度PTOT学科3学年「臨床実習」依頼人数

※ 8 2023（令和 5）年度 PTOT「臨床実習」	Ⅰ 期		Ⅱ 期		小計		合計
	PT	OT	PT	OT	PT	OT	
多摩リハ ^ビ リー-ション病院	5	4	3	4	8	8	16
所沢中央病院	5	3	3	3	8	6	14
所沢リハ ^ビ リー-ション病院	5	4	3	4	8	8	16
メ ^デ ィ アアイスト	2	2	0	2	2	4	6
メ ^デ ィ 竹梅の園	3	2	1	2	4	4	8
小計	20	15	10	15	30	30	60
合計	35		25		60		